

一般質問通告内容

(令和6年定例会12月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
5	貳又 聖規 (議席番号 10番)	1. みんなが元気で暮らせる健幸のまちについて (1) 住み慣れた地域で、生きがいを感じながら、安心して長寿を楽しむことができるまちについて ① 白老町の介護・福祉分野の最大の課題である人材確保について、外国人材の活用が進んでいますが、初期費用や生活支援にかかる経済的な負担が大きな障壁となっている現状への町の対応策を伺います。 ② 高齢者の社会参加を促進し、閉じこもりを予防する取組のこれまでの評価及び課題、健康づくりを進める自主活動団体への支援拡充について、予算措置を含めた今後の方向性について伺います。 ③ 「みんなが元気で暮らせる健幸のまち白老」を目指すにあたり、人口減少に歯止めをかけるためには、介護・福祉分野での雇用の場を守るだけでなく、魅力的な環境づくりが必要ですが、町として、介護・福祉を核とした総合的なまちづくり政策をどのように再構築していくのか見解を伺います。 (2) 住み慣れた地域で、町民がいつも安心して医療が受けられるまちについて ① 令和5年6月会議で、看取りに対応できる専門医の確保が重要であるとの答弁がありましたが、具体的な進展について伺います。 ② 過去の答弁で、在宅看取りを導入することが病院経営にプラスの影響を与える可能性について触れられたが、その後、具体的な経営効果の試算やシミュレーションについての取組を伺います。 ③ 地域包括ケアシステムとの連携強化について、在宅看取りを含む在宅医療体制の構築がどの程度優先事項と位置づけられているか伺います。 答弁を求める者 町 長

通告 番号	質問者	件 名 と 質 問 の 要 旨
5	貳又 聖規 (議席番号 10番)	2. 魅力と活力にあふれ、賑わいが生まれる産業のまちについて (1) 魅力ある観光地の形成について ① (一社)白老観光協会の地域DMOによる取組の成果と旅行業取得の状況を伺います。 ② 文化庁が提唱する「文化観光推進法」に基づく施策を本町にどのように適用できるか、その見解を伺います。 (2) 訪れやすいまちづくりの整備・充実について ① 白老駅への「おもてなし看板」の設置や観光案内の標識整備、新たなデジタル施策など、環境整備における現状と課題、その課題解決に向けて各施策の優先度をしっかりと明記した年次計画の策定が重要と考えますが、見解を伺います。 ② 白老駅ではＩＣカードが利用できないため観光客や町民に不便をかけていますが、導入に向けた町の要望等の進捗状況について伺います。 (3) 新たな誘客への取組について ① 教育旅行は本町の観光振興の重要な柱ですが、その受入体制の充実に向けた取組や受入れを行う民間事業者や町民団体の現状（町内の受入団体数など）と課題を伺います。 ② 地元事業者と連携し、教育旅行を誘致する新たな仕組みを構築する必要性についての見解を伺います。 ③ 教育旅行の受入れの増加対策として、町独自の教育旅行補助制度やバス運行費用の一部支援の実現性について見解を伺います。 答弁を求める者 町 長